

## 一般演題 日程

大会 1 日目 2019 年 3 月 16 日 (土)

### 一般演題 1 口述発表 10:00-10:50 A 会場 大学 1 号館 500 人ホール

高次脳機能障害		座長：鈴木 めぐみ (藤田医科大学医療科学部)
16-A-1 10:00-10:10	高次脳機能障害を呈した患者の運転再開支援：家族の協力を得て運転再開に至った症例 渡部 誠文 (博仁会志村大宮病院)	
16-A-2 10:10-10:20	脳血管障害者における実車評価の運転適性と運転行動との関連性 生田 純一 (農協共済中伊豆リハビリテーションセンター)	
16-A-3 10:20-10:30	高次脳機能障害支援におけるアセスメントシートを活用した多職種連携に関する研究 瀧澤 学 (神奈川県総合リハビリテーション事業団)	
16-A-4 10:30-10:40	集中治療室入室患者のせん妄と認知機能障害 佐々木 祥太郎 (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院リハビリテーション部)	
16-A-5 10:40-10:50	家族質問紙からみた認知症のコミュニケーションと認知機能障害との関係について 吉村 貴子 (京都学園大学)	

### 一般演題 2 口述発表 10:00-10:40 B 会場 大学 2 号館 601

支援事業・職業リハビリテーション		座長：小林 幸治 (目白大学)
16-B-1 10:00-10:10	障害のある労働者へのパネル調査（経過報告）：職場での話し合いの機会と仕事の満足度の関係 大石 甲 (障害者職業総合センター)	
16-B-2 10:10-10:20	保育所等訪問支援における訪問支援員に共通する専門性の検討 関 剛規 (国立障害者リハビリテーションセンター 学院)	
16-B-3 10:20-10:30	相談支援事業におけるアウトカム指標の作成に関する研究 森地 徹 (筑波大学人間系障害科学域)	
16-B-4 10:30-10:40	障害学生就職支援担当者の役割意識と職業リハビリテーション機関からの役割期待 後藤 由紀子 (筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻)	

一般演題5 ポスター発表 14:00-15:00 大学2号館603会場

16-P-1	障害者の意思決定支援に関する研究：計画相談支援における意思決定支援プロセスの検討 今橋 久美子 (国立障害者リハビリテーションセンター)
16-P-2	障害者自立支援等実績データを用いたサービス利用状況分析の試み 今橋 久美子 (国立障害者リハビリテーションセンター)
16-P-3	本学の障害学生支援と地域の職業リハビリテーション機関と協働したキャリア支援に関する現状と課題-小規模大学の持続可能な協働支援体制構築の要件に着目して- 山口 明日香 (高松大学発達科学部子ども発達学科)
16-P-4	就労移行支援事業所の脳卒中患者への就労・職場定着支援の実態と今後の課題 山口 智美 (横浜創英大学)
16-P-5	医療機関と職場の連携による失語症者への復職支援 加藤 裕子 (東京医科大学茨城医療センターリハビリテーション療法部)
16-P-6	カンボジア行政・小学校教員への学校保健研修の評価 清水 裕子 (香川大学医学部)
16-P-7	市民後見人の後見活動の現状と課題：終末期活動を取り上げて 永野 叙子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達科学専攻)
16-P-8	終末期患者の希望を支える看護：公刊文書にみる「希望」記述の調査 上原 星奈 (香川大学大学院医学系研究科)
16-P-9	上腕骨悪性骨腫瘍に対する作業療法経験 牧口 浩司 (兵庫医科大学病院リハビリテーション部)
16-P-10	わが国における聴覚障害児の早期診断・介入の実態と地域連携 廣田 栄子 (筑波大学生涯発達専攻)
16-P-11	聴覚障害児における他児の情動反応の理由説明に関する検討 野原 信 (帝京平成大学健康メディカル学部)
16-P-12	小児系診療科病棟の看護師長の入院中の小学生の教育に対する考え 大畑 友香 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)
16-P-13	脳性まひ者の機能低下、機能維持、二次障害に関する文献的検討 山ノ上 奏 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)
16-P-14	聴覚障害のある親と健聴の子ども(CODA)による親の養育行動の検討 中津 真美 (東京大学バリアフリー支援室)
16-P-15	聴覚障害幼児の絵日記活動における保護者との連携支援の構成と課題 菅原 充範 (東京都立大塚ろう学校城東分教室)
16-P-16	脳性まひ児の文章理解の困難の像とその背景、要因の検討：国語学力検査とWIS心理検査の結果分析から 加藤 隆芳 (筑波大学附属桐が丘特別支援学校)
16-P-17	医療福祉連携から発展した業務委託契約について 小野 雅之 (AMG 桜ヶ丘中央病院)

## 大会2日目 2019年3月17日(日)

### 一般演題3 口述発表 10:00-10:40 A会場 大学1号館500人ホール

心理・他職種連携・作業療法		座長：澤 俊二 (金城大学)
17-A-1 10:00-10:10	郡上市における多職種連携の取り組み 川合 弘晃 (八幡病院リハビリテーション科)	
17-A-2 10:10-10:20	脳卒中者の Sense of Coherence に関する文献研究 三村 啓人 (東京警察病院)	
17-A-3 10:20-10:30	社会生活評価における職種間差異についての考察：同一事例情報を OT と MSW はどのように評価するのか 中井 秀昭 (滋賀県健康医療福祉部健康寿命推進課)	
17-A-4 10:30-10:40	心理社会的課題を持つ脳血管障がい者へ作業療法士はどのように関わっているか 小林 幸治 (目白大学)	

### 一般演題4 口述発表 10:00-10:40 B会場 大学2号館601

聴覚障害		座長：中川 裕規 (藤田医科大学七栗記念病院)
17-B-1 10:00-10:10	通常校等に勤務する聴覚障害教員の職務環境に関する課題の検討 奥沢 忍 (茨城県つくば市立竹園西小学校)	
17-B-2 10:10-10:20	聴覚障害児の聞こえの困難と、デジタルワイヤレス補聴援助システムの効果に関する研究 大原 重洋 (聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部)	
17-B-3 10:20-10:30	機能性構音障害と音韻意識の関係についての文献研究 佐藤 直子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)	
17-B-4 10:30-10:40	Jervell and Lange-Nielsen 症候群における心機能と人工内耳刺激電流の心筋細胞活動電位への影響 吉川 智子 (大和大学保健医療学部)	

一般演題6 ポスター発表 14:00-15:00 大学2号館 603 会場

17-P-1	看護基礎教育における家庭訪問に関する一考察 高橋 郁子 (帝京平成大学ヒューマンケア学部)
17-P-2	視能訓練士教育における段階的 IPE プログラムの教育効果 内川 義和 (国際医療福祉大学保健医療学部)
17-P-3	医療福祉系 4 学科専門職連携教育「むさしの IPE」の試み：学習の進捗と参加意義についての検討 嶋田 真理子 (武蔵野大学大学院人間社会研究科)
17-P-4	病院内のウォーキング教室の開催と参加者について 植草 泰憲 (柏厚生総合病院)
17-P-5	訪問看護実践へ ICF 概念の導入を目指した研修会の取り組み 細川 満子 (青森県立保健大学健康科学部)
17-P-6	精神障害者グループホームにおける入居者の自己効力感と支援 奥山 順美 (東京都北区健康福祉部健康推進課王子健康支援センター)
17-P-7	支援対象者における「自己理解の支援」の意味についての探索的研究ーテキストマイニングによる質と量の統合的分析ー 前原 和明 (障害者職業総合センター)
17-P-8	我が国における精神障害者のスポーツへのかかわり 井上 恒久 (筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻リハビリテーションコース)
17-P-9	生活に困窮する女性が自殺未遂の経験後に安定した暮らしを取り戻すまでの行政・医療・生活面の連携実践報告 湯沢 由美 (医療法人丹沢病院)
17-P-10	障害児支援に関わるサービス評価 (外部評価) の内容分析と評価項目の検討 (その 1) : 外部評価完成までの経過 関 剛規 (国立障害者リハビリテーションセンター学院)
17-P-11	障害児支援に関わるサービス評価 (外部評価) の内容分析と評価項目の検討 (その 2) : 子ども主体とした支援の振り返り (職員の語りから) 中澤 若菜 (神奈川リハビリテーション病院)
17-P-12	障害児支援に関わるサービス評価 (外部評価) の内容分析と評価項目の検討 (その 3) : 外部評価の実用化に向けた検証 庭野 ますみ (都立北療育医療センター)
17-P-13	障害児支援に関わるサービス評価の内容分析と評価項目の検討 (その 4) : 外部評価と子どもの権利条約・障害者権利条約との突合 山本 智美 (さいたま市社会福祉事業団)
17-P-14	障害児支援に関わるサービス評価 (外部評価) の内容分析と評価項目の検討 (その 5) : 外部評価の概要 加藤 翼 (新宿区立子ども総合センター)
17-P-15	センター的機能の評価に積極的な特別支援学校におけるその取り組み 大内 進 (教育支援研究会)
17-P-16	重複障害児に教育・医療連携とした視覚プログラムを考案し実践した結果有効であった 4 例 大貫 二三恵 (東京都立青峰学園)
17-P-17	慢性脳卒中者における Health Locus of Control と保健行動との関連性：再発予防教育の観点から 澤 俊二 (金城大学)
17-P-18	「平成 28 年生活のしづらさ等に関する調査 (厚労省)」における調査項目修正の結果 北村 弥生 (国立障害者リハビリテーションセンター)